

令和4年度第1回鹿児島市水道事業及び公共下水道事業経営審議会

日 時	令和4年4月26日(火) 10:00~11:30
場 所	鹿児島市水道局 5階 大会議室
出席者	鹿児島市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員9名
市出席者	水道事業及び公共下水道事業管理者、総務部長、水道部長、下水道部長、水道局各課長、関係職員
会次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委員紹介</li> <li>3 当局出席者紹介</li> <li>4 管理者あいさつ</li> <li>5 会長、副会長互選</li> <li>6 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 鹿児島市上下水道ビジョン</li> <li>(2) 第2期鹿児島市上下水道事業経営計画</li> <li>(3) 鹿児島市上下水道事業中期財政計画(令和4年~6年度)</li> <li>(4) 水道事業、工業用水道事業及び公共下水道事業の令和4年度予算</li> </ol> </li> <li>7 その他</li> <li>8 閉会</li> </ol>
主な内容等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 河頭浄水場更新事業にR4年~R5年度でPPP/PFI導入可能性事業調査とあるが、官民連携の導入を検討する方向であるのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 河頭浄水場更新事業は、事業費100億円を超える大きな事業規模であり、官民連携であるPPP/PFI導入の可能性を調査する検討対象事業となっている。</li> </ul> </li> <li>2. 燃料費の高騰による事業への影響はあるか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 水道事業において、燃料費高騰が最も影響するのは動力に関する費用であるが、現在のところ影響はでていないようである。しかしながら、契約の中に調整額というものがあり、この調整額を契約の相手方がどのように提示してくるかにより、変わることも考えられる。</li> </ul> </li> <li>3. 子供と若い世代に向けて、重要なライフラインである上下水道事業の理解を深めるための広報及び学習の場を設ける取組について。 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 次のような広報や学習・施設見学を取り組みを行っている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○平川浄水場「夏休み親子水教室」の開催 飲み水ができるまでの説明、水道水と市販のペットボトル水の飲み比べなど</li> <li>○デザインマンホール蓋の設置 現在18ヶ所設置、今年度に5ヶ所追加で設置予定</li> <li>○下水道展の開催 写真展示、クイズラリーなど</li> <li>○下水処理場「夏休み水の再生工場探検」の開催 トイレトーパーなどの分解実験、顕微鏡を使った微生物の観察など</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>

